熊本大学教職員組合 2019 年度定期大会を開催します

国立大学法人化以後、運営費交付金が毎年 1%ずつ削減され続け、2017 年度との運営費交付金を比較するとこれまで約 108 億円も減額されており、教育研究費と教職員の人件費が減らされてきました。

その中でさらに、第 3 期中期計画の途中となる 2019 年予算案では、短期的な評価に基づき傾斜配分する「重点支援枠」を運営費交付金の約 1 割となる 1,000 億円（300 億円は既存の重点支援評価(熊大は重点支援①地域貢献型を選択)に基づく配分、700 億円は外部資金獲得実績や若手研究者比率などの評価に基づく配分）に拡大する方針が今年 1 月に閣議決定されました。当初見込まれる予算額が減額され、評価に基づく各大学への再配分率が毎年変動する結果、教育研究基盤の弱体化をさらに進行させるのは明らかです。また、今年度は人事給与マネジメント改革による新たな教員年俸制度が導入され、教員の給与制度が劇的に変わろうとしています。

教育と研究の重要な担い手である優秀な人材を地方大学から流出しないように、給与水準の確保と働きやすい職場環境の改善の策を講じることがなによりも優先されるべきです。

今年の人事院勧告も昨年に引き続き賃上げ予想が出ています。組合は、国家公務員の給与水準との比較であるラスパイレス指数の改善をはじめとする諸課題にこれまでと同様取り組んでいきます。

このような状況の中、定期大会を下記の日程で開催します。代議員の方には大会議案書等をお届けしますので、討論への参加をよろしくお願いします。組合員のみなさまのオブザーバー参加も歓迎します。

熊大教職員組合のこれまでとこれからについて議論する大切な場です。ご参加をお願い致します。

なお、当日は夕方からの開催になりますので、軽食を用意します。

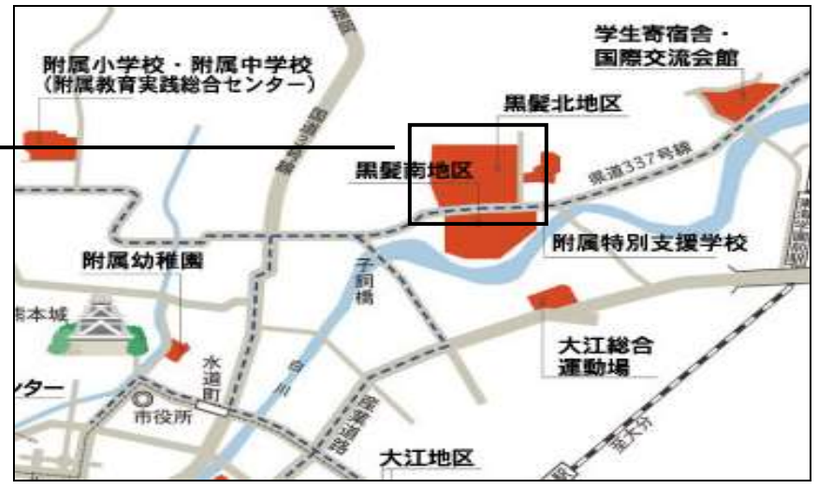
記

日時：　7 月 25 日（木）18 時 30 分から

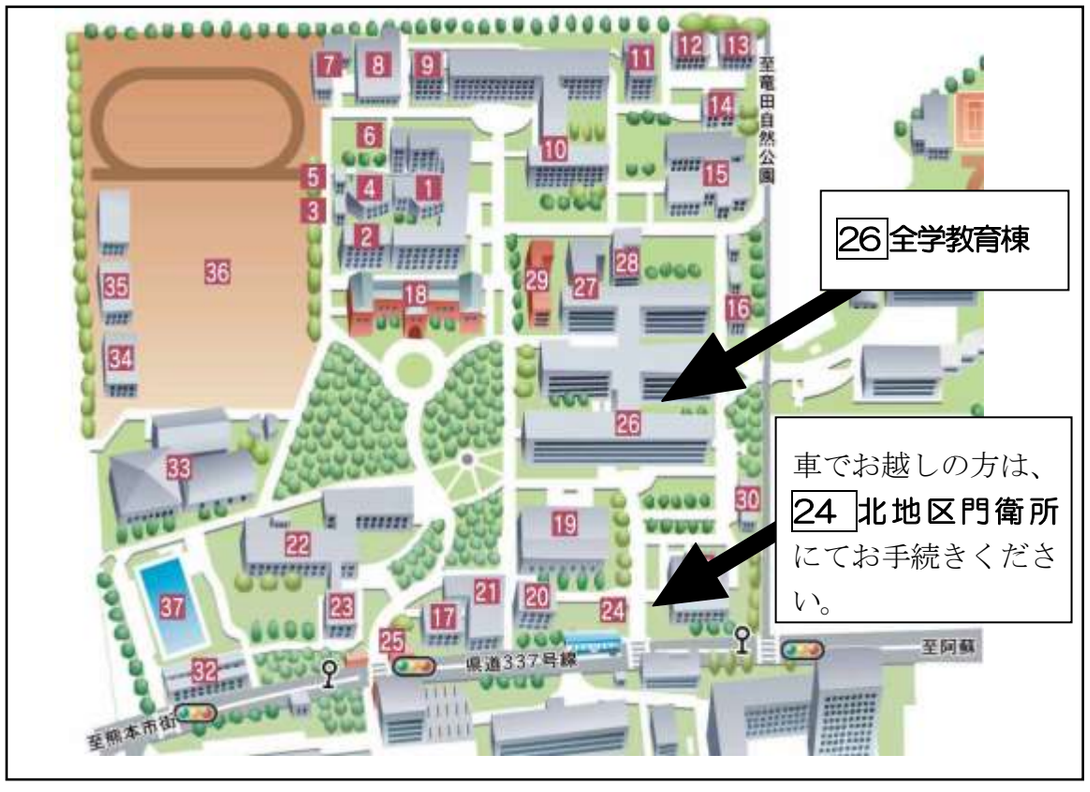
場所：　黒髪北地区　全学教育棟 B 棟 2 階　201 教室（右側に会場案内図）

議題：
1. 第一号議案　2018 年度活動・決算・監査報告
2. 第二号議案　2019 年度運動方針
3. 第三号議案　2019 年度予算
4. その他

【会場案内図】熊本大学黒髪北地区



【拡大図】



赤煉瓦
熊本大学教職員組合
No. 3
2019. 6. 28

内線:3529　FAX:346-1247
ku-kyoso@union.kumamoto-u.ac.jp
http://union.kumamoto-u.ac.jp/